



“ ほのぼのと

山の根雪は とくるらし

この風陰に ^{みつまた}三極の花 ”

穂積 忠（湯ヶ島にて詠う）

感謝を伝える時 ・ 伝統を引き継ぐ時…！



【 ↑ 6年生を送る会 】

うらかな春の陽射しに包まれた2月26日（水）、天城小学校では児童集会「6年生を送る会」を実施しました。

集会では各学年から様々に工夫された出し物が披露され、6年生への感謝の気持ちが伝えられました。全校児童で唄った『校歌』、そして退場曲として在校生が唄った『世界にひとつだけの花』の歌声が、体育館にこだまするかのように、いつもよりも増して大きく聞こえました。和やかな雰囲気の中にも感動が体育館に響き渡り、全校児童が一体感に包まれた温かくすがすがしいひとときでした。

子供たちも教職員も、全員の心が一つになることのすばらしさを実感できました。

集会の企画、運営を中心になって行ったのは5年生でした。冬休み前から準備に取りかかり、話し合いを重ね、下級生への説明や練習を繰り返してきました。当日も、5年生全員が自分の役割を精一杯実行し、集会を成功させようとひたむきに取り組む姿が随所に見られました。

春は別れの時であり、また引き継ぐ季節でもあります。6年生を送る会を必死に運営する5年生たちの真剣な表情を見ると、「この天城小は、自分たちに任せてください…!」というような、リーダーとしての自覚や、伝統を引き継いでいく覚悟を感じさせられました。



【 ↑ 6年生交通安全教室（2/21・金） 】

6年生交通安全教室開催…！

約1ヶ月後の伊豆中学校開校を控え、6年生が交通安全教室を受けました。学区が広域になり、複雑な道路環境の中で、自転車・徒歩・路線バスといった多様な移動手段が見込まれるため、子供たちが交通事故を予防するための知識や技能を身につけておくことを目的として行われました。

教室では、交通安全指導員から自転車で通学する際の様々なルールや、予想される事故（被害・加害）の危険性、事故に遭った時の適切な対処の仕方など、様々な説明を受けました。

子供たちからは、「自転車で歩道を走ってはいけないことを初めて知りました。」、「自転車で人とぶつかってケガをさせてしまったら、警察や救急車を呼んだり、相手と連絡先を交換したりしなければならないことを学びました。」など、実感を伴う感想が多く聞かれました。

約450名の生徒が集う新しい学び舎が、未来を担う子供たちにとって安全で、夢と希望を育める場になっていくことを期待しています。

裏面もご覧ください

月行事予定

3月			4月		
1	土		1	火	
2	日		2	水	*4月の行事予定は、現段階のも のです。令和7年度の年間行事予 定は、修了式の日までには、配布す る予定です。
3	月	特5 作業・事務処理日	3	木	
4	火	特5 作業・事務処理日	4	金	
5	水	通学地区会 集団下校 SC SSW	5	土	
6	木	5, 6年卒業式練習	6	日	
7	金		7	月	
8	土		8	火	着任式 始業式 入学式
9	日		9	水	ステージ会
10	月	委員会	10	木	
11	火	5, 6年卒業式練習	11	金	通学地区会
12	水	SC	12	土	
13	木	特6 5, 6年卒業式総練習 1~4年下校14:10	13	日	
14	金		14	月	委員会 尿検査1次
15	土		15	火	
16	日		16	水	1, 4年心電図検査
17	月	弁当の日	17	木	6年全国学力学習状況調査
18	火	修了式 5年卒業式準備(弁当) 1~4,6年下校11:30	18	金	
19	水	5, 6年卒業式	19	土	
20	木	春分の日 春休み~4/7(月)	20	日	
21	金		21	月	
22	土		22	火	1, 2年交通安全教室 6年全国学力児童質問調査
23	日	SC・・・スクールカウンセラー来校日 SSW・・・スクールソーシャルワーカー 来校日	23	水	PTA運営委員会
24	月		24	木	
25	火		25	金	弁当の日 授業参観 PTA総会 懇談会
26	水		26	土	
27	木		27	日	
28	金	離任式	28	月	
29	土		29	火	昭和の日
30	日		30	水	1年生をむかえる会
31	月				



地域に支えられ、地域から学ぶ

2月5日(水)に、学校生活の様々な場面でお世話になっている方々への感謝の気持ちを表す「感謝の会」を行いました。登下校の見守り、学習のサポート、図書関係など、様々な分野から、25名の方に来校していただき、手紙をプレゼントしました。地域に支えられていることを子供たちも実感する機会となりました。

また、14日に行った授業参観では、多くの学年で、生活科や総合的な学習の時間に、地域から学んだことをまとめ、発表しました。学年が上がるにつれて、堂々と画像を効果的に示しながら発表する姿が見られました。

このような地域学習を通して、これからも地域への愛着を育てていきたいと思っております。

